



The illustration shows two hands holding a rectangular piece of white paper. The left hand is on the left side, and the right hand is on the right side, holding a blue pen. The paper has Japanese text written on it. The background is white with scattered blue confetti or streamers. The hands are wearing blue patterned sleeves. The overall style is simple and illustrative.

紙原稿用の 入稿てびき

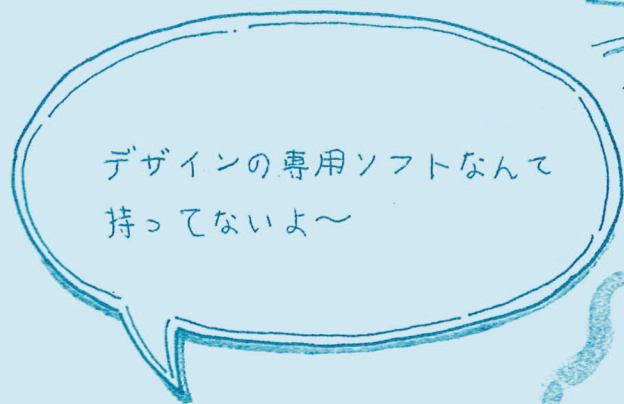
アナログ原稿のつくりかた

紙原稿用の 入稿てびき

アナログ原稿のつくりかた



レトロ印刷がしたい！でも…



デザインの専用ソフトなんて
持っていないよ～



手描きの風合いを
大事にしたい！



PC作業は苦手で…

大丈夫！

レトロ印刷は手描きのままの原稿でも入稿ができます！

手描きの基本

手描き原稿を作る時の基本的な下準備

真っ白な
紙に描こう

原稿の紙は真っ白な物をお使いください。

色紙などの色がついた紙ですと紙の色まで読み取ってしまう為きれいに印刷ができません。紙の汚れや糊の汚れ、切り貼りした段差も一緒に読みとってしまう事があります。

文字やイラストは
くっきりはっきり描こう

鉛筆の薄い線などは読み取れない場合がございます。しっかり印刷したい部分は、真っ黒のペンで出来るだけ濃く描きましょう。

いらない線は消そう

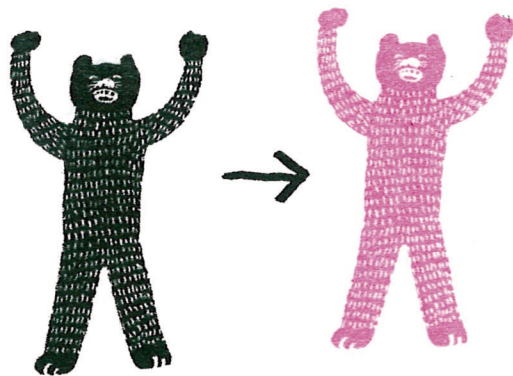
原稿にある線は全て印刷されます。

仕上り位置の想定ラインや下書きなど、印刷に不必要な部分はすべて消しましょう。

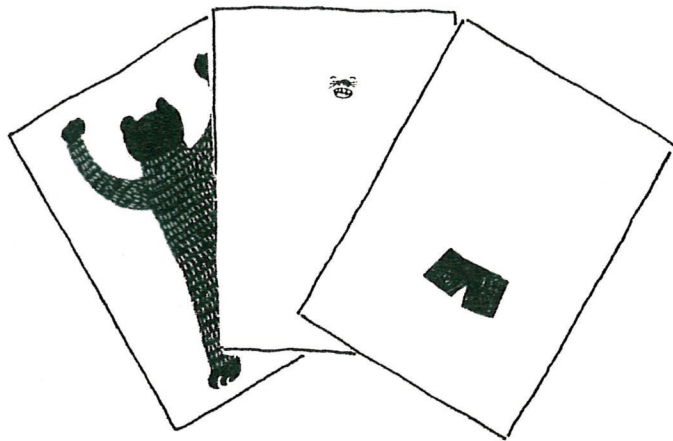
原稿の作り方

で作り、

レトロ印刷の原稿は、カラーではなく
全て白黒で作し、それをインクの色に
置き換えて印刷をしています。



2色以上で印刷する場合は、使う色ごとに
原稿（紙）を分けて作ります。

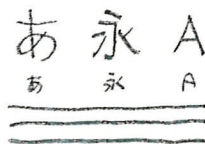
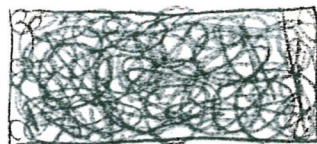


原稿の黒が濃い所はインクも濃くなり、
黒が薄い所はインクも薄くなるので、
はっきりと印刷したい部分は出来るだ
け濃いペンでしっかりと書きましょう。

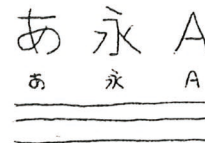
筆記用具と仕上がり

印刷機で原稿を読み取り製版するため、原稿の薄い部分は白くとんでしまいやすいです。薄すぎると印刷されないの
で注意してください。鉛筆の薄い部分などはなりゆきの仕上がりになります。また、紙原稿の場合は細かな濃度の指定ができません。原稿の濃い薄い
で差をつけることは出来ませんが、コントラストが小さな部分は濃度差が馴染みやすくなります。

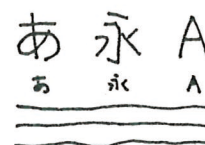
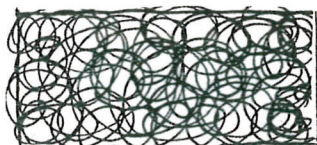
※このカラーチャートは厳密な仕上りを保証するものではありません。イメージの参考程度にご覧ください。



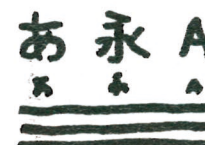
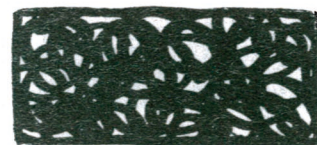
えんぴつ (2B)



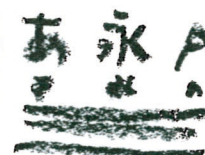
ボールペン



ミリペン



水性マジック

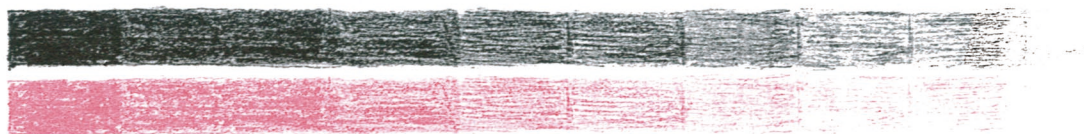


クレヨン

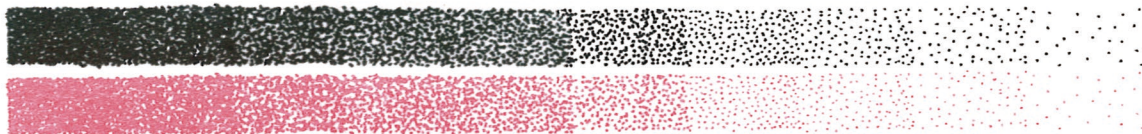
濃度の調節方法

あくまで一例です。色々な文房具を試してみましょう。

えんぴつ
(筆圧)



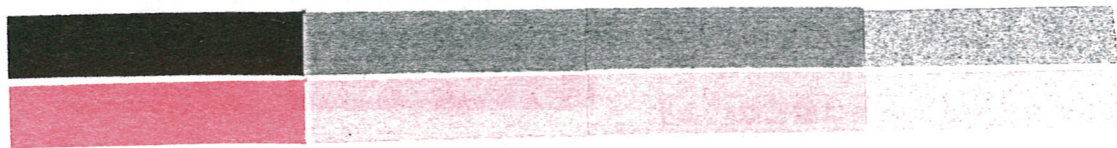
点描



スクリーン
トーン



紙の切り貼り



濃度の高いベタ面(※)があまりに広いと
紙詰まりを起こすことがあります。

濃度の高いベタの範囲はできるだけ小さくしましょう。

紙詰まりを起こす時は全体を
薄く読み取ることになるよ

※ベタ面：濃く塗りつぶした面のこと

薄ベタの重なりは？

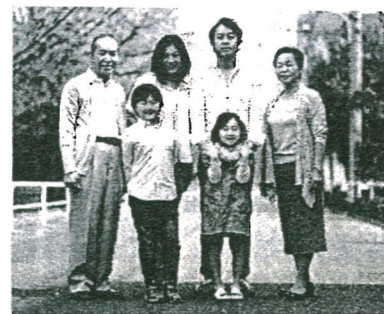
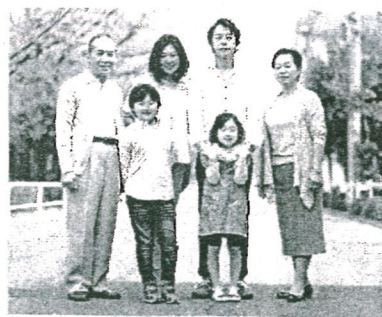
薄いベタの上に文字を書いて、濃淡で読ませるような部分は要注意。濃度差がでにくく、馴染みやすいので、気を付けましょう。



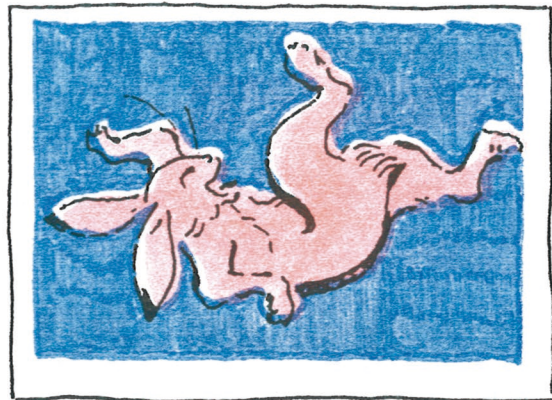
白抜き文字も
潰れやすいので
太めに！

写真はどうなるの

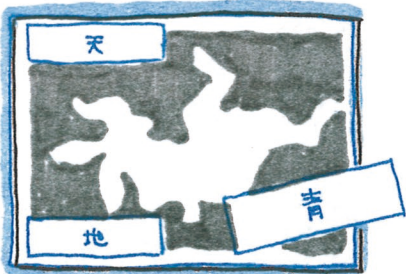
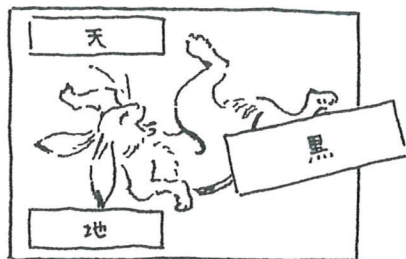
写真を使いたいときは白黒コピーして原稿に貼ってください。読み取り時に潰れやすいので、出来るだけ濃淡のハッキリとした写真を使いましょう。



版を分ける



図のような印刷の場合、黒・オレンジ・青を
1色につき1枚の紙に作り、合計3枚の原稿
をお送りください。その際、必ずモノクロで
作成してください。



色指定

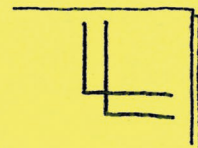
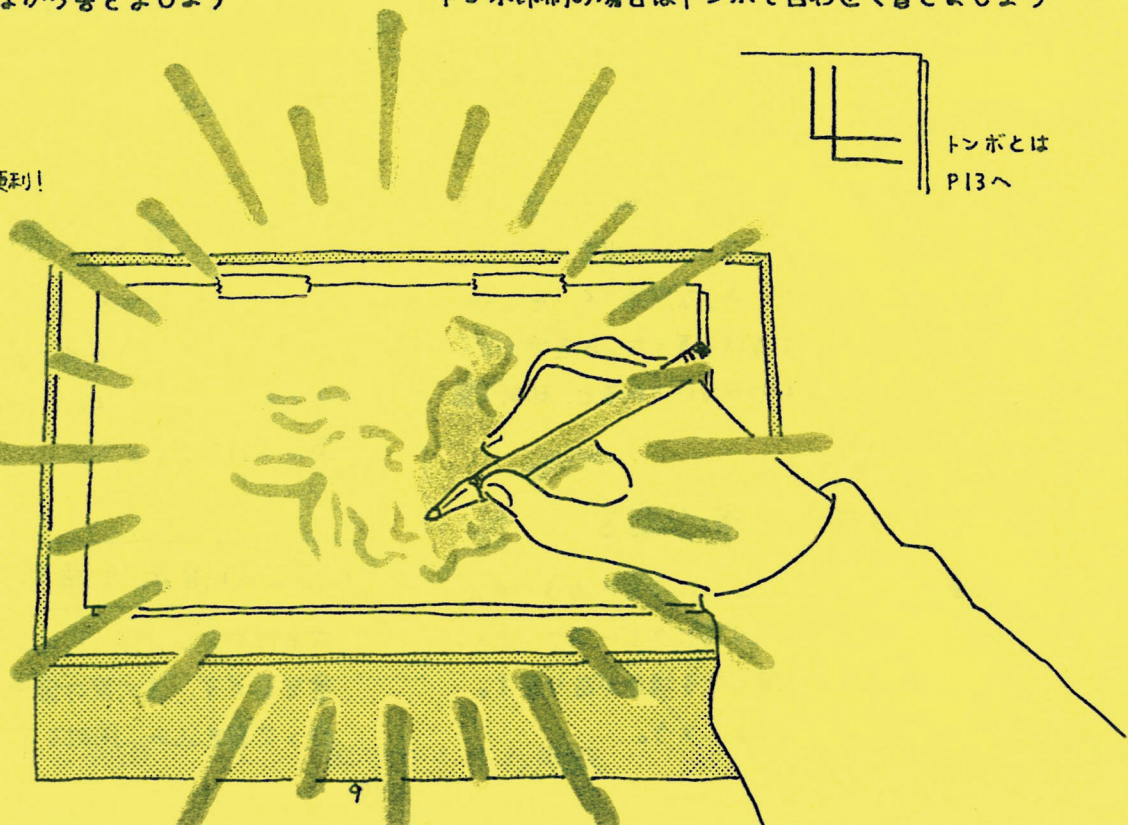
インク色・天地の指示は
直接原稿の裏面に鉛筆で書く
又は 付箋などを貼って
ご指示ください

※天地とは
原稿の上下のこと

版分けをする時は、紙を重ねて光に透かして
仕上りをイメージしながら書きましょう

フチあり印刷の場合は紙端をぴったり合わせて
トンボ印刷の場合はトンボで合わせて書きましょう

ライトボックスがあると便利！
なくても紙を重ねて
時々光に透かして
確認しながらつくと
いいですよ



トンボとは
P13へ

原稿づくりの注意点

原稿の切り貼り・コラージュは、影が印刷に出やすい

紙を切ったり貼ったり、折り目がついていたりすると読み取り時に影ができて、印刷に出てしまうことがあります。出来るだけ平らな原稿づくりを心がけましょう。切り貼りする紙も真っ白な紙を使ってください。紙に少しでも色が付いていると、印刷に出てしまいます。

カラーの部分は薄くなる

色鉛筆やカラーペン・シールなど、カラーの箇所がある場合は読み取り時にグレースケール化され、イメージより薄くなる場合があります。全てモノクロで作成しましょう。

送付は必ずコピーしたものを

原稿は必ずコピーしたものを送ってください。不備修正のため原稿の返送をすると時間がかかります。必ず原本はお手元で保管ください。

鉛筆の下書きは消す



鉛筆の下書き等でも印刷に出てしまいます。印刷に不要な部分は極力消すようにしましょう。原稿づくりの際に出た汚れも同様に、修正ペンなどで消しておきましょう。

加工の指示は備考欄と見本に

穴あけやミシン目、折加工などの指示は原稿には書き込まず、注文票の備考欄や、仕上がり見本を作って書き込み、同封するようにしましょう。

フチあり印刷（ぺら紙）

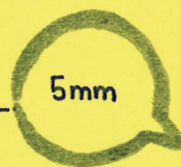
A3・A4・A5・A6

B4・B5・B6（規格サイズのみ）



フチあり印刷の場合、上下左右に5mm ずつの余白が必要となります。余白が入ることを前提に、原寸サイズで原稿をお作り下さい。

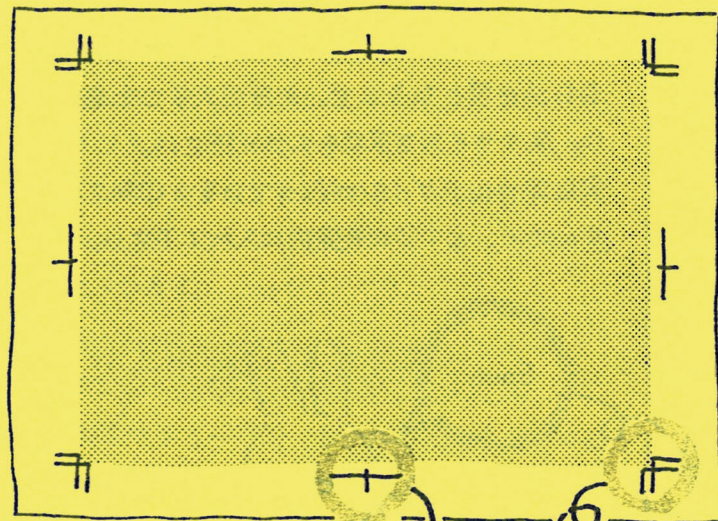
余白部分にデザインが入っていると印刷されませんので、必ず印刷範囲内に入れて下さい。



... 原稿を描ける範囲

... 実寸サイズ用の紙

トンボ印刷 (ぺら紙・厚紙)



セリトンボ
(手描きの場合、なくてもOK)

トンボ

自由なサイズで印刷が出来る

レトポ・レトポミニに関しては紙原稿用のテンプレートをHPよりダウンロード・プリントアウトしてご利用ください。ぺら紙印刷のJサイズ、レトポプラス、レトポミニプラスをご注文の場合、自由サイズのためトンボはご自身で作成下さい。

必ず、「トンボ」と「塗り足し」をつけて原稿をおつくりください。

※仕上がり線・安全ラインを実線で書く必要はありません。

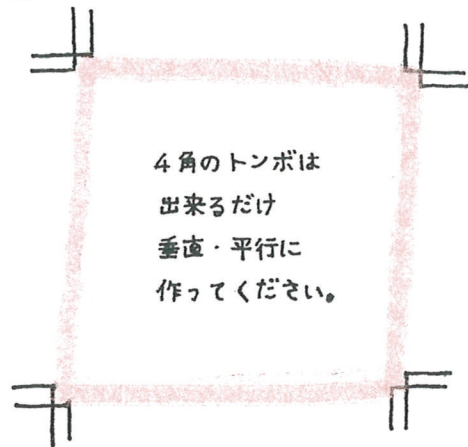
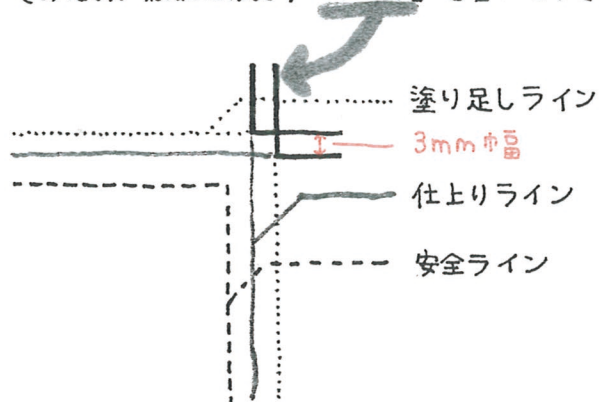
◎お手元のプリンターの設定により、テンプレートが縮小されてプリントされる場合がありますので、トンボのサイズが合っているか
原稿を描く前に定規などを測って確認して下さい

トンボとは

仕上りサイズに断裁するための位置を表すマークのこと

ペラ紙のフチあり印刷以外はすべて、四方を断裁して仕上げます。

そのため、原稿には必ず「トンボ」を書いて下さい。

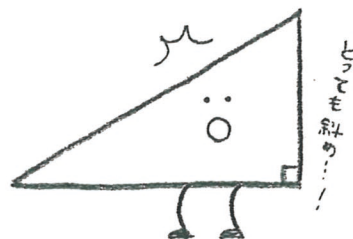


端までデザインがある場合、断裁ズレによる余白が出るのを防ぐため、

仕上がりラインから外側3mmまでデザインを伸ばして下さい。

また同様に内側3mmの範囲は切れてしまう恐れがあるので、切れたら

困る文字等は3mm内側(安全ライン)に収めるようにしましょう。



入稿しよう

来店入稿

原稿が曲がらないようにファイル等に入れて気を付けてご来店下さい。仕様は店頭で直接伺いますので、ある程度しっかり決めておいてください。インクの色などはスタッフと相談しながら決めてもOK!

入稿はご来店で直接持ち込む方法と郵送する方法があります。

郵送の場合は、こちらで到着確認ができた日からの納期計算になりますので、出来るだけ早めの発送をオススメいたします。

原稿はなるべく
折らないで!!
折り線も印刷
されてしまうかも...

発送入稿

郵送中に折れたり雨にぬれたりしないように、段ボール等の丈夫な紙に挟み、ビニールに包んで発送しましょう。(送料はご負担ください。) 到着日からの納期計算となり、原則かけこみサービスは使えません。

注文票を同梱する

ぺら印刷 注文票 [原稿郵送用]

下記注意事項をご記入の上、添削とこの注文書をおわせてご入稿ください。
 家庭用マーク版、邦全・納期をお電話・メールにてご連絡申し上げます。
 当こちらは双葉紙版用の注文書です。インターネットでのご注文には、こちらは必要ありません。
 両面注文の場合1冊につき1枚の注文書が必要になります。

原稿は行儀に必ず
右の項目をマエノク
してください。

- ☐ 洋服は色合い・柄などものによっては好きと苦手がありますか？ (着る・着せられる得意)
☐ こはるのサイズと着るのサイズは合っていますか？ (洋服は着るとどのくらいに合っていて作られておりまか)
☐ 洋服は全てモノクロで作られていますか？ (洋服は実際に売っている洋服がありますか)
☐ 洋服はコピーしたものでしょうか？ (仕上げとして「加工」がされていると合っていますか？)

[illegible]

印刷と販売、LITON印刷 TEL. 06-6485-2662 FAX 06-6485-3601 〒591-6073 大阪府大阪市淀川区4丁目6番73号
印刷と販売、JMP 株式会社 hiroki@jumps.com mail: itata@jumps.com

発送でのご入稿には注文票が必要になります。

ペラ紙・厚紙・ツヤプリ・試し刷り・製本の注文票があるので、該当する注文票をHPからダウンロード・印刷し、詳しい仕様を記入して原稿と同梱しましょう。注文が複数になる場合は件数分の注文票が必要です。

發送先



T 531-0072

大阪府大阪市北区豊崎6丁目6-23

北大阪印刷センター内

宛 JAM 印刷口トレ

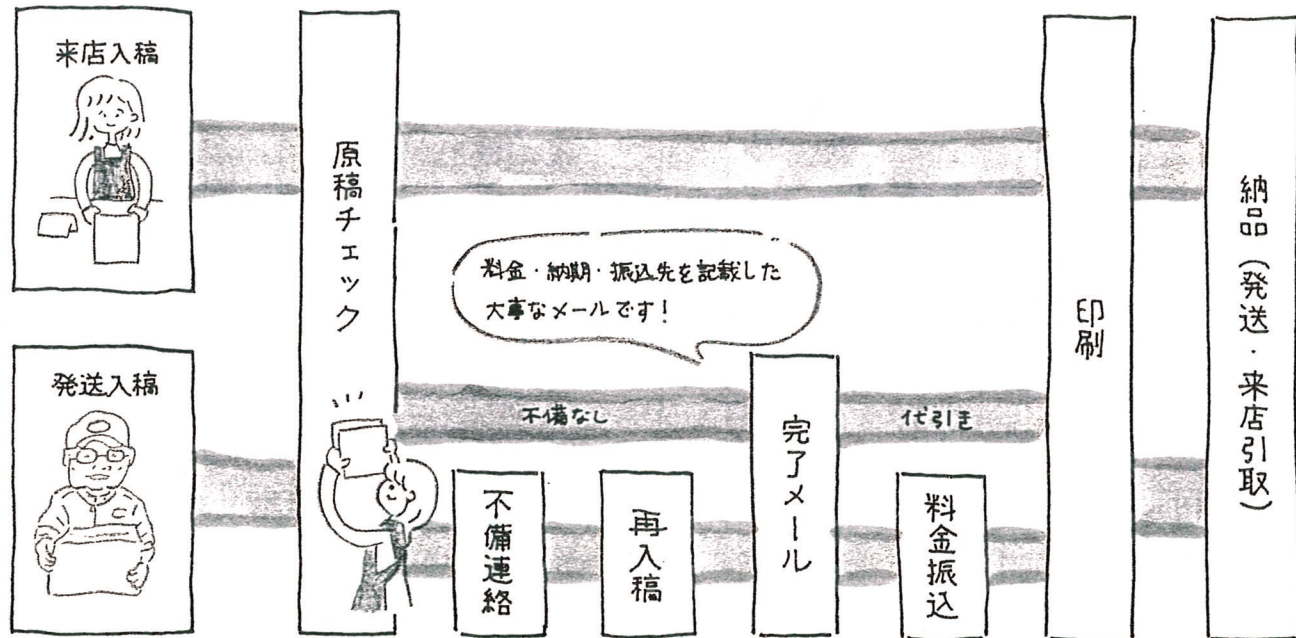
印刷原稿在中

※郵送の場合、原稿が届くまで時間がかかる場合があります。

到着日からの納期計算になるので、納期に余裕をもって
ご入稿下さい。

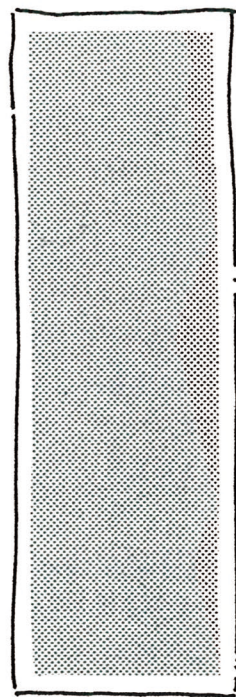
入稿後の流れ

原稿発送から1週間以上経っても完了メールが届かない場合は
一度ご連絡下さい。



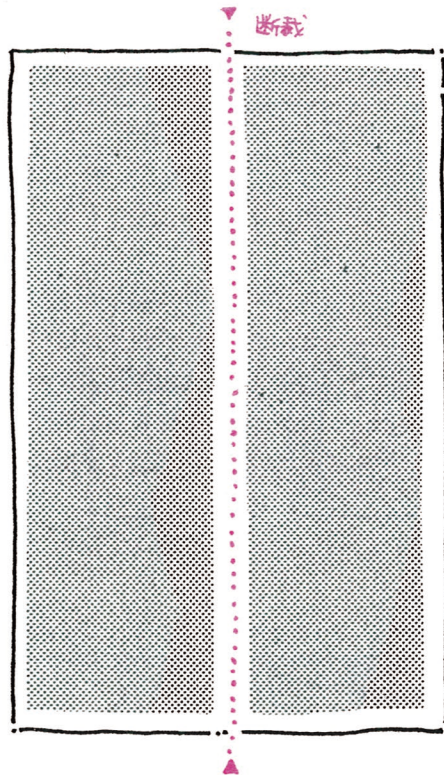
紙原稿ではできない事

紙原稿では縦に長いサイズは印刷できません。



フチありA4 タテなが
フチありB5 タテなが
トンボJ3 タテなが
トンボJ4 タテなが

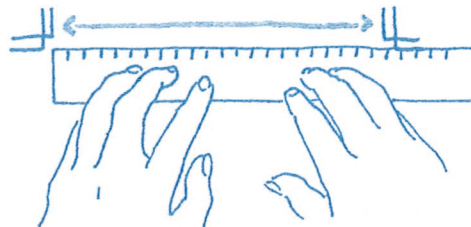
は読取製版の都合上
ご注文できません！
どうしても、という場合は
原稿をコピーし同じものを
二つ並べてご入稿ください。
倍のサイズで印刷し真ん中で
追加断裁するという方法でなら
お受けすることが出来ます。



よくある失敗

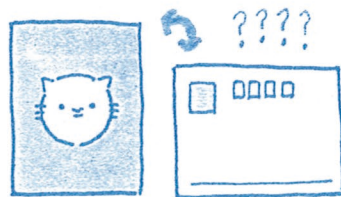


よくある確認の連絡や、
再入稿の必要がある例をご紹介します。



トンボのサイズが少し小さい!!

HP からテンプレートを印刷する時に
プリンタの設定が自動で「用紙サイズにあわせる」等の
縮小設定になっている場合があります。
印刷したテンプレートが正しいサイズであるか
定規で測ってから原稿を作りましょう。



天地の指示がない!!

特に、オモテとウラで縦位置・横位置が混在している場合に
どの向きで合わせればいいのかわからなくなります。
必ず原稿の裏面に天地の指示を書き込むようにしましょう。

スリタシがない・断裁ライン近くに文字がある!!

断裁時のズレがあるので、端まで必要なデザインは3mm 外まで、
切れると困るデザインは3mm 内側に必ず収めるよう意識してください。
(詳しくはP 13 へ)

第一回ネコ集会

よくある質問

Question & Answer



紙での入稿は、必ず手描きじゃなきゃダメですか？

PCで作ったもののプリントアウトや
コラージュ、ハンコを捺したものでも
OKですよ！



ここ、50%くらいの濃度にしたんだけど

ゴメンナサイ！紙原稿の場合は
厳密な濃度調整ができません…

なりゆきの仕上がりになってしまいます。

原稿自体の濃淡である程度の濃度を調整してください。



鉛筆の線って、そのまま印刷に出ますか？

割と質感はそのまま出ます！

しかし薄い部分は白くとびやすいので
大事なところはペンで書く方がいいですよ。



あのー!! まだ原稿届きませんか?!

そうですね、届いていません。

普通郵便の場合、(特に土日を含むと)

原稿の到着に時間がかかる場合があります。

お急ぎの場合は速達にしたり、メール便・書留など
追跡の出来る配送が安心ですよ。



どのくらいの大きさの文字なら読めますか？

筆記用具によっても変わりますが、
一文字が2mm くらいの大きさがないと
読みづらくなると思います。



もしわからないことがあったら…

とりあえず電話をして下さい！

※もちろんメールでもOKですが、
お返事するのに少し時間がかかる場合があります。



紙原稿で不備があった場合、再入稿に大変な時間がかかってしまう恐れがあります。
入稿前に不安な部分やよくわからないことがあれば、お気軽にご相談ください！

もしお住まいがお近くであれば、直接ご来店下さい！

紙原稿の多くは、直接来店でご入稿頂いております。
直接スタッフと相談して、その場で原稿の修正もOKです。
そのまま試し刷りをしてみてもいいですね。

レトロ印刷JAM

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 6-6-23 北大阪印刷センター内

TEL: 06-6485-2602 (印刷) / 06-6225-8186 (お店)

MAIL: kita@jam-p.com HP: <http://jam-p.com>

最寄駅：地下鉄御堂筋線 中津駅
2番出口より徒歩7分

発行：レトロ印刷JAM
住所：大阪市北区豊崎 6-6-23
URL: <http://jam-p.com>
電話：06-6485-2602
メール: kita@jam-p.com
発行日：2017年 2月 1日

仕様：中綴ミシン製本
サイズ：200X130mm (M)
表紙：しろ
本文：ブルー・ホワイト・イエロー
頁数：本文 20P (5枚)
色数：おおむね 1/1 色